

令和2年度 福島県立ふたば未来学園高等学校 未来創造探究広島研修 業務委託仕様書

1 目的

この仕様書は、令和2年度福島県立ふたば未来学園高等学校未来創造探究広島研修業務（以下、本事業）の交通・宿泊・旅行保険計画の立案、業務に関する基本的な事項を定め、この業務の円滑な実施を図ることを目的とする。

2 本事業の概要

福島の復興を目指し学ぶ私たちは、原爆被爆から復興し、核無き世界を目指して世界に発信を続け、歴史的使命を果たしてきた広島の在り方から、多くのことを学ばなくてはならない。また、土砂災害（2014年8月）と豪雨災害（2018年7月）に立て続けに見舞われながらも、東日本大震災・原発事故からの復興支援の気持ちを持ち続けて頂いている広島の同世代と、共に復興へ向けて歩んでいくために、学びあい、分かち合うべき多くのことがある。未来創造探究での実践につなげ未来を切り開く一歩とすることを目的し、広島県立広島国泰寺高等学校と連携して広島研修を実施する。

- ① 「原子力災害からの復興を果たすグローバルリーダー」の育成を目指す探究活動の一環として広島県を訪問し、原爆被害からの復興と平和に向けた取り組みについて学習する。
- ② 広島県の高中生との交流を通して、双葉郡の課題を国内の他の地区の課題と重ねながら、課題の本質を探る機会とする。また、災禍に見舞われた同世代として、未来へ向けて果たすべき役割についてともに考える。

(1) 研修概要

① 派遣期間

令和3年3月15日（月）～3月17日（水） 3日間

③ 参加予定人員

生徒 16人（予定）

引率教員 2名（男女各1名）

③ 研修行程

月日	行程
3月15日（月）	ふたば未来学園～広島へ移動。 広島平和記念資料館見学・語り部の方のお話・平和記念公園見学
3月16日（火）	ANT-Hiroshimaにて韓国総領事館の講話・ANT-Hiroshimaのワークショップ 宮島探索
3月17日（水）	NPO法人PCVとのディスカッション 広島～ふたば未来学園へ移動

※ 行程詳細は別紙参照

(2) 研修内容

- ① 広島における原爆被害からの復興と、世界的な平和のシンボルとしての広島探究
- ② NPO法人PCVとの交流（ディスカッション）

3 委託内容

- (1) 上記研修概要に基づく派遣場所への旅行、現地移動、宿泊に必要な手配を行うこと。
 - ① 業務の実施に当たっては、行程において適切な指示を行い、業務全体が円滑に実施されるように十分留意すること。
 - ② 添乗員は同行しないこととするが、現地で支障がないように手配を行うこと。
 - ③ 旅行中の事故防止及び不測の事態における対処に最善の努力を講じること。
 - ④ 旅行中の新幹線及び特急列車の座席については参加者全員指定席とすること。
 - ⑤ 宿泊先については、下記の通り手配すること。
 - (A) 生徒の宿泊先
 - ・研修先へのアクセスに差し支えの無い立地のホテルを確保すること。なお、同性生徒についてはツインルームを可とする。
 - ・ホテルの宿泊部屋については、入り口及び窓等に施錠できること。また、温水がでるシャワールームを確保すること。
 - (B) 引率教員の宿泊先
 - ・生徒の宿泊先と同じホテル（シングルルーム）を確保すること。
 - ・宿泊部屋については、入り口及び窓等に施錠できること。また、温水がでるシャワールームを確保すること。
 - ・部屋又はホテル内に Wifi 利用環境があること。
 - ⑥ 別紙「研修行程詳細及び手配内容」に示す借り上げバス等の現地移動について手配すること。
 - ⑦ 別紙「研修行程詳細及び手配内容」に示す研修プログラムについて手配し、研修先の入場料・講師料について委託費の中から支払いをすること。
 - ⑧ 別紙「研修行程詳細及び手配内容」に示す食事について手配し、委託費の中から支払いをすること。
- (2) 事業参加者の旅行保険加入の手配すること。
- (3) 参加生徒及びその保護者、引率教員に対し、事前に「旅行のしおり」を配付すること。

4 成果品

- (1) 令和2年度福島県立ふたば未来学園高等学校未来創造探究広島研修業務完了報告書
- (2) 旅行等手配の内訳書（行程表、宿泊先手配、交通手段の手配、研修先の手配、宿泊者数、キャンセル料金等の根拠が分かる資料）（様式任意）
- (3) 配付済の「旅行のしおり」
- (4) 上記について事業完了後遅滞なくふたば未来学園高等学校へ提出すること。

5 契約内容の変更等

- (1) 参加者数の変更等により、契約金額に変更が生じた場合は、変更契約を締結するものとする。
- (2) 本仕様書に定められた業務内容の実施に当たっては、追加の費用負担が生じた場合においても、それが仕様を満たすために当然必要と認められるものについては、原則として受託者の負担とする。

6 その他

- (1) 受託者はここに記載されていない事項についても現場の状況に応じ、誠意を持って対応しなければならない。
- (2) 本仕様書に定めのない事項及び本仕様書に疑義が生じた場合には、委託者と受託者が協議して定めるものとする。

【別紙】研修行程詳細及び手配内容

日	研修行程	手配内容
3 / 1 5 (月)	<p>広野駅—いわき—東京—広島駅 ※広島駅へ14時前後に到着すること</p> <p>【PM】広島平和記念資料館 広島平和記念資料館見学 ・動線として無理がなければ、先に宿泊先に荷物を預けたい。借り上げバス移動でバス荷物預けでも可。 ・語り部の方(被爆経験者)のお話を手配願いたい。 ・平和記念公園見学</p> <p>【夕方】宿泊先へ</p> <p>夕食(広島を感じられる内容、公共交通機関での宿泊先外への外出も可)</p>	<p>【電車】</p> <p>【公共交通機関か借り上げバス】</p> <p>【見学費用、語り部、案内者】</p> <p>【宿泊】</p> <p>【夕食】</p>
3 / 1 6 (火)	<p>朝食(宿泊先)</p> <p>【AM】宿泊先—ANT-Hiroshima ANT-Hiroshimaにて駐広島韓国総領事館 研究員 崔恩碩(チェ・ウンソク)さま講演</p> <p>【PM】 ANT-Hiroshimaにてワークショップを含めた平和教育</p> <p>【PM～夕方】 宮島に移動し、予習する広島経済大学制作「忘れられた魂～宮島の原爆死者たち」に関するフィールドワーク</p> <p>夕食(広島を感じられる内容、公共交通機関での宿泊先外への外出も可)、宿泊先へ。</p>	<p>【朝食】</p> <p>【公共交通機関等】</p> <p>【会場・講演費4万円】</p> <p>【公共交通機関等】</p> <p>【宿泊】</p> <p>【夕食】</p>
3 / 1 7 (水) ※ 国泰寺高校と交流	<p>朝食(宿泊先)</p> <p>NPO法人PCVとのディスカッション</p> <p>広島駅—東京駅—いわき駅—広野駅 ※広島駅を13時30分前後に出発すること。</p>	<p>【朝食】</p> <p>【公共交通機関等】</p> <p>【電車】</p> <p>【車内夕食】</p>

※ 上記記載の電車については、いずれも仮のものであり、研修時間が確保可能であれば、他の電車でも可とする。